人権ふれあいだより

竹原市人権センター
☎２２―７７３６

＜２０２６年（令和８年）７月６日　発行＞

認知症（にんちしょう）について知ろう　NO.1

人は誰でも、尊厳を持って最期まで自分らしくありたいと願っています。高齢社会を生きる私たちにとって、身近なテーマとなっているのが『認知症』です。認知症になっても、家族や周囲の人が正しく理解し、寄り添うことで、誰もが『尊厳ある暮らし』を最期まで続けていくことができます。６月１０日の介護予防教室でむなこし在宅支援センター相談員より認知症について学びました。その時の配布資料より、大切なポイントを紹介します。

☆認知症とは？

脳の病気や障害など様々な原因によって、神経細胞の働きが変化し、日常生活に支援がおよそ６ヶ月以上続いている状態をいいます。代表的な病気には「アルツハイマー病」や「脳血管性認知症」などがあります。

☆加齢による物忘れと認知症の記憶障害との違い

加齢による物忘れ		認知症の記憶障害
経験したことが部分的に思い出せない	⇔	経験したこと全部忘れている
目の前の人の名前が思いだせない	⇔	目の前の人が誰なのかわからない
物の置き場所が思いだせない	⇔	置き忘れ・紛失が頻繁になる
何を食べたか思い出せない	⇔	食べたこと自体を忘れている

☆認知症の症状

・記憶障害・・情報を覚えられない。すぐ忘れる。
・見当識障害・・時間や季節の感覚が薄れる。何回も時間を聞く。季節感のない服を着る。道に迷う。
・理解、判断力の障害・・考えるスピードが遅くなる。二つ以上の事が重なるとうまく処理できない。洗濯機自動販売機、ＩＨ調理器、銀行のＡＴＭなどの機器が使えない。
・実行機能障害・・計画をたてられい（同じ物を何回も買う）。
・感情表現の変化
その場の状況が理解できないため急に怒りだすなど、思いがけない感情反応を示すことがある。

６月１０日　介護予防教室

※9月号で、認知症の予防、接し方についてお知らせします。

わる口は　いじめの一つ　やめようね

〈2025年(令和7年)人権標語入選作品　義務教育学校3年

リボン運動について知ろう

リボン運動には様々な種類があり、それらの啓発活動や支援の意思表示を行うために、そのシンボルの色のリボンを輪状に折り身につけることです。様々なリボン運動を紹介しますので、趣旨の理解を深めていただくことをお願いします。

【ピンクリボン運動】

乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを啓発するシンボルマークです。始まりは、1980 年代のアメリカで「同じ悲劇が繰り返されないように」と乳がんで家族を失った人たちの願いによって作られました。ピンクリボン運動では、「保護者が乳がんに罹患していたり、亡くされたりしている高校生への奨学金の寄付」や「乳がん検査ができる環境づくりの取り組み」、「乳幼児を療養中で抗がん剤治療中のお母さまへお子様の一時保育費用の補助」等の様々な活動をしています。

人権啓発講座

日時：７月１３日（月）
１３：３０～１５：００
場所：竹原市役所３階　大会議室
演題：「部落と部落差別の過去・現在
～同和対策審議会答申から６１年～」
講師：臼井敏男（うすいとしお）さん
（公財）人権教育啓発推進センター
特任講師　　元朝日新聞論説委員

竹原市人権教育推進協護会 社会教育部会講演会

日時：８月２日（日）
１３：３０～１５：００
場所：竹原市役所
１階会議室１・2
演題：「若者の転出超過と
ジェンダーを考える」
講師：叡啓大学准教授
瀬古素子（せこもとこ）さん

困ったときは、一人で悩まないで相談してください

☆人権相談　差別・いじめ・いやがらせ等
・竹原市人権センター　　☎２２－７７３６
（月～金　午前８時３０分～午後５時１５分）
・人権擁護委員による相談　毎月第３水曜日　午前９時～１２時
竹原市人権センター（予約不要）

☆DV相談　配偶者、恋人等からの暴力
・竹原市 DV 専門相談窓口　（竹原市人権センター内）
☎２２－７７４８（月～金　午前８時３０分～午後５時１５分）

緊急の場合は110番へ

７月行事・教室の予定

☆着付け教室	13 日・27 日	午後１時００分～
☆パソコン教室	７日・14 日・28 日	午後７時３０分～
☆カラオケ教室	毎週木曜日	午後１時３０分～
☆はんこクラブ	毎週金曜日	午後１時３０分～